



平成 26 年 4 月 25 日

各 位

上場会社名	マツダ株式会社
代表者	代表取締役社長 小飼 雅道
(コード番号)	7261)
問合せ先責任者	財務本部副本部長兼経理部長 前田 真二
(TEL)	082-282-1111)

営業外収益、営業外費用、特別利益、特別損失及び繰延税金資産 の計上に関するお知らせ

平成 26 年 3 月期(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)の連結決算および個別決算において、下記の内容につき、営業外収益、営業外費用、特別利益、特別損失および繰延税金資産を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 個別決算における営業外収益の内容

受取配当金 38,189 百万円

子会社等からの受取配当金 38,189 百万円を営業外収益に計上しております。

2. 連結決算及び個別決算における営業外費用の内容

為替差損 (連結)42,215 百万円 (個別)39,738 百万円

為替相場の変動により、連結決算で 42,215 百万円、個別決算で 39,738 百万円の為替差損を営業外費用に計上しております。

3. 個別決算における特別利益の内容

関係会社事業損失引当金戻入額 14,755 百万円

関係会社の事業に伴う損失に備えるため、当社が負担することとなる損失見込額を計上しておりますが、一部関係会社の業績改善に伴う引当金戻入とのネット合計額 14,755 百万円を、関係会社事業損失引当金戻入額として特別利益に計上しております。

4. 連結決算における特別損失の内容

関係会社事業損失引当金繰入額 36,616 百万円

関係会社の事業に伴う損失に備えるため、当社が負担することとなる損失見込額を算定し、36,616 百万円の関係会社事業損失引当金繰入額として特別損失に計上しております。

5. 連結決算における繰延税金資産の内容

法人税等調整額 Δ 40,071 百万円

一部関係会社において、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、将来に渡り課税所得の発生が見込まれるとして、繰延税金資産を計上しております。これにより連結決算で 40,071 百万円の法人税等調整額を減額し、税金費用負担が減少しております。

6. 業績に与える影響

上記の営業外収益、営業外費用、特別利益、特別損失および繰延税金資産の計上による業績への影響等につきましては、本日公表の「平成 26 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以 上